



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 2014年1月期 第3四半期決算補足資料

**海外現地業務、Eコマース関連業務が順調に拡大
国内外において堅調な業績動向を踏まえ、
本日、通期連結業績・配当予想を上方修正
2014年1月9日付の株式分割(1:2)を決議**

**証券コード:3657
銘柄略称:ポールHD
2013年12月6日**

1. **2014年1月期 第3四半期決算概況** … 2
2. **2014年1月期 連結業績予想** … 8
3. **<参考>会社概要・事業内容** …12
4. **<参考>今後の事業戦略** …16

1-1. 2014年1月期 第3四半期 連結業績概況

スマホ向けアプリやアミューズメント機器デバッグ、
ネットショッピング広告審査・電子書籍向けユーザーサポートが増加
海外現地業務も順調に拡大し、**前年同期比増収増益**

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2014/1期 3Q累計 (2013.2-10)		【前期】 2013/1期 3Q累計 (2012.2-10)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	10,482	- %	7,889	- %	2,593	+32.9%
営業利益	1,769	16.9%	1,442	18.3%	327	+22.7%
経常利益	1,902	18.2%	1,438	18.2%	464	+32.3%
四半期純利益	1,063	10.1%	774	9.8%	289	+37.4%

※比率については表示単位未満を四捨五入

1-2. 2014年1月期 第3四半期 セグメント別業績概況

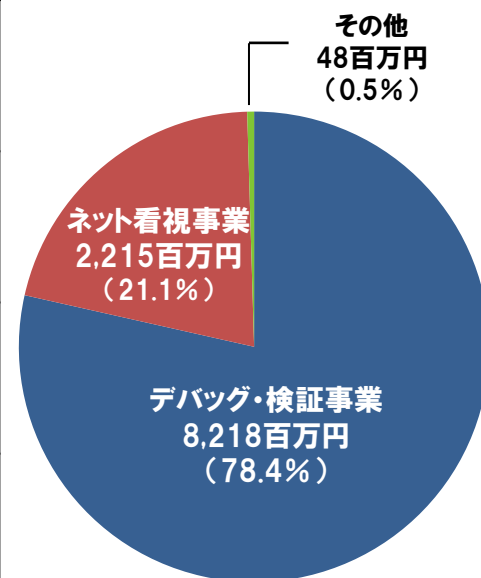


デバッグ・検証事業では、海外現地業務が順調に拡大
 ネット看視事業の四半期売上高が過去最高更新
 Eコマースの広告審査・出品物チェック・ユーザーサポート業務増加

単位:百万円(単位未満切捨)

		【当期】 2014/1期 3Q累計実績 (2013.2-10)	【前期】 2013/1期 3Q累計実績 (2012.2-10)	前年 同期比
デバッグ・ 検証事業	売上高	8,218	6,058	+35.7%
	営業利益	1,625	1,415	+14.9%
ネット 看視事業	売上高	2,215	1,827	+21.2%
	営業利益	125	21	+480.6%

2014年1月期 3Q累計
 セグメント別 売上高構成比
 売上高合計 10,482百万円



※比率については表示単位未満を四捨五入

1-3. 2014年1月期 第3四半期 トピックス(1)

デバッグ・検証事業

売上高 8,218百万円(売上高構成比78.4%)

- スマートフォン向けアプリ・ソーシャルゲームデバッグの受注堅調
 - ＞ネイティブアプリに見られるようにゲームが複雑化し、デバッグ増加
- 海外現地業務が順調に拡大し、海外売上割合が当事業の10%超となる
- 年末年始商戦に向けた家庭用ゲームソフトデバッグの受注増加
- アミューズメント機器デバッグの受注増加(既存顧客の開発機種増加、新規営業獲得)
- 拠点整備を推進し受注拡大に対応
 - ＞3スタジオ新設(新宿、品川、名駅<名古屋>)、京都スタジオ移転・増床

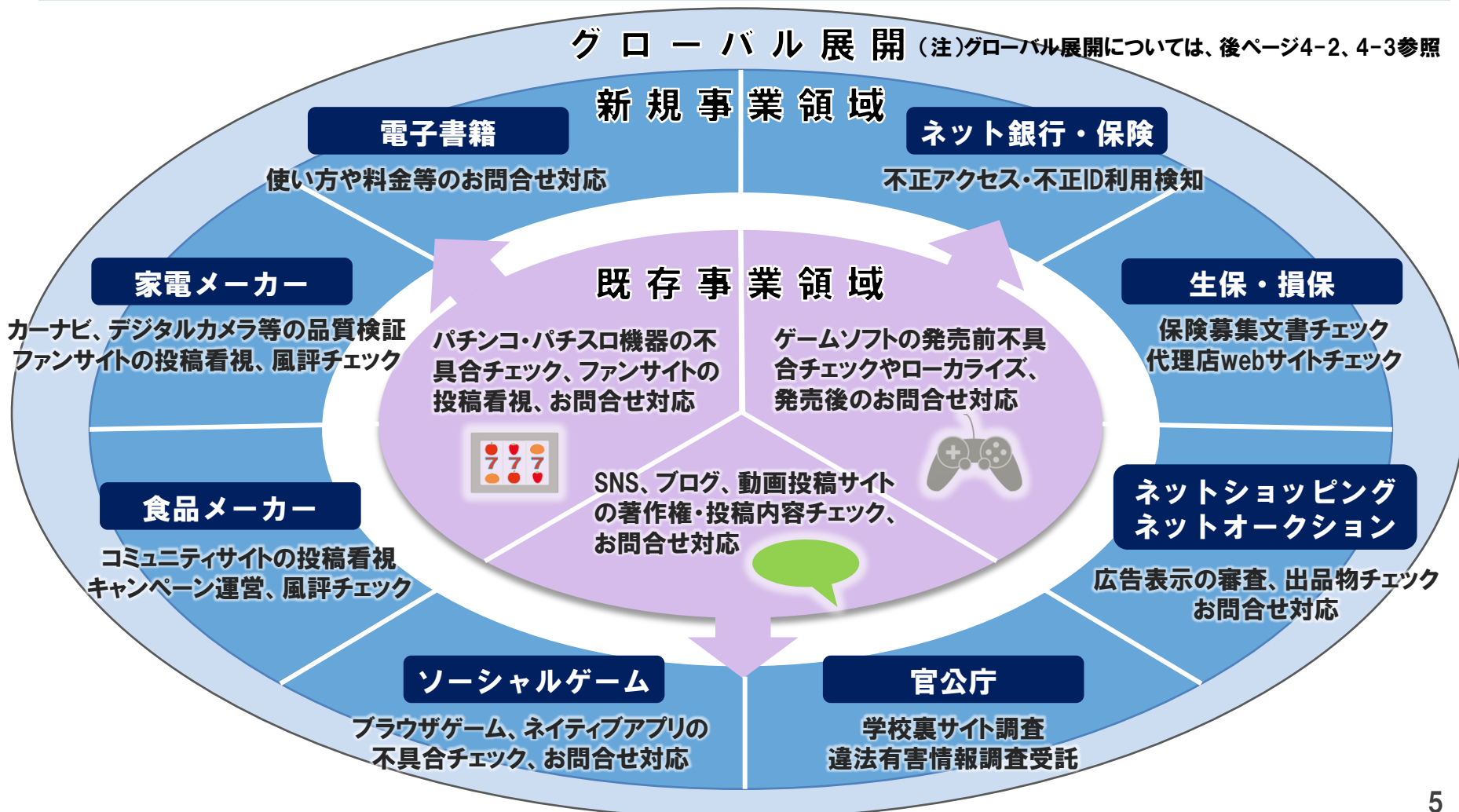
ネット看視事業

売上高 2,215百万円(売上高構成比21.1%)

- Eコマース向け広告審査・出品物チェック・ユーザーサポート業務の受注増加
 - ＞ネット企業各社がEコマース市場における事業展開を活発化
 - ＞ネットショッピングの広告審査・出品物チェック・ユーザーサポート業務が増加
- 保険会社等の代理店ウェブサイトチェック業務増加
 - ＞コンプライアンスのために、代理店ウェブサイトをチェックする生保・損保会社が増加
- 学校裏サイト調査の受注堅調、延べ21自治体・約9,000校の導入実績
 - ＞提案型入札を中心に20自治体と15私立学校の調査を受託
 - ＞前年度に引き続き、経産省より青少年インターネット利用環境整備の調査を受託

1-4. 2014年1月期 第3四半期 トピックス(2)

デバッグ&ネット看視のノウハウが活用される事業領域が拡大
多種多様な**成長企業・サービスの裏側をサポート**

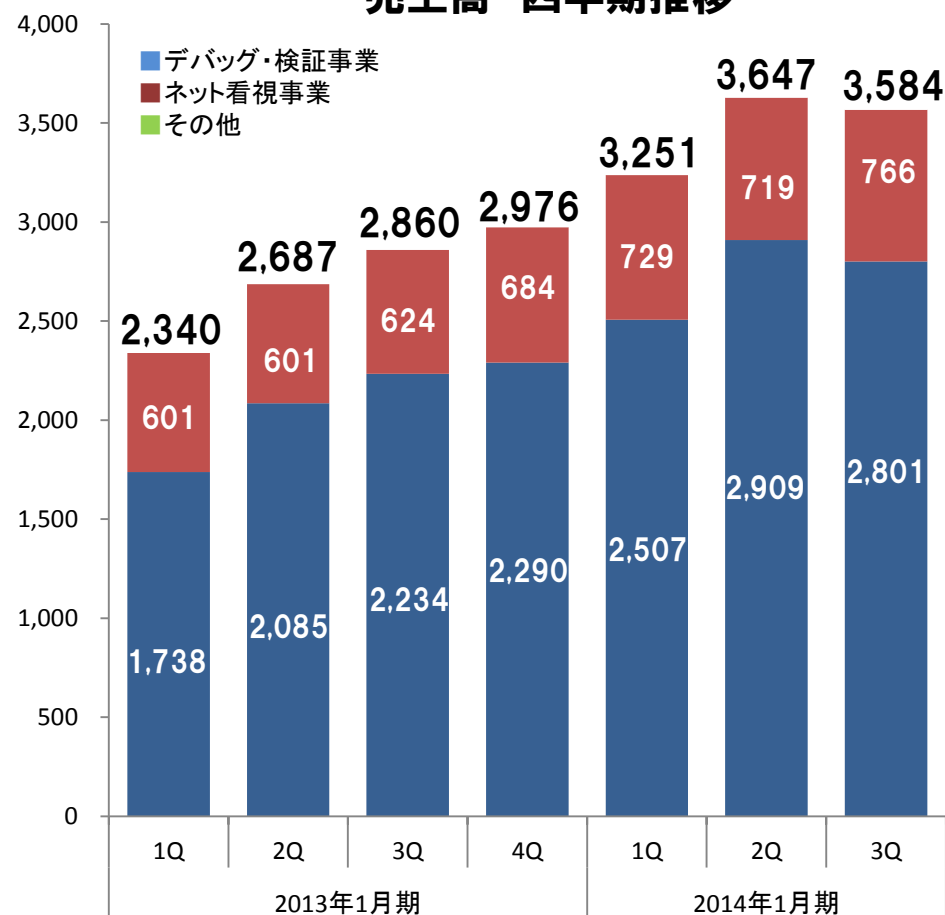


1-5. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

2Qは国内デバッグにて一時的受注増があり、3Q反動減収するも
海外子会社の収益改善が進み、**四半期最高営業利益を更新**

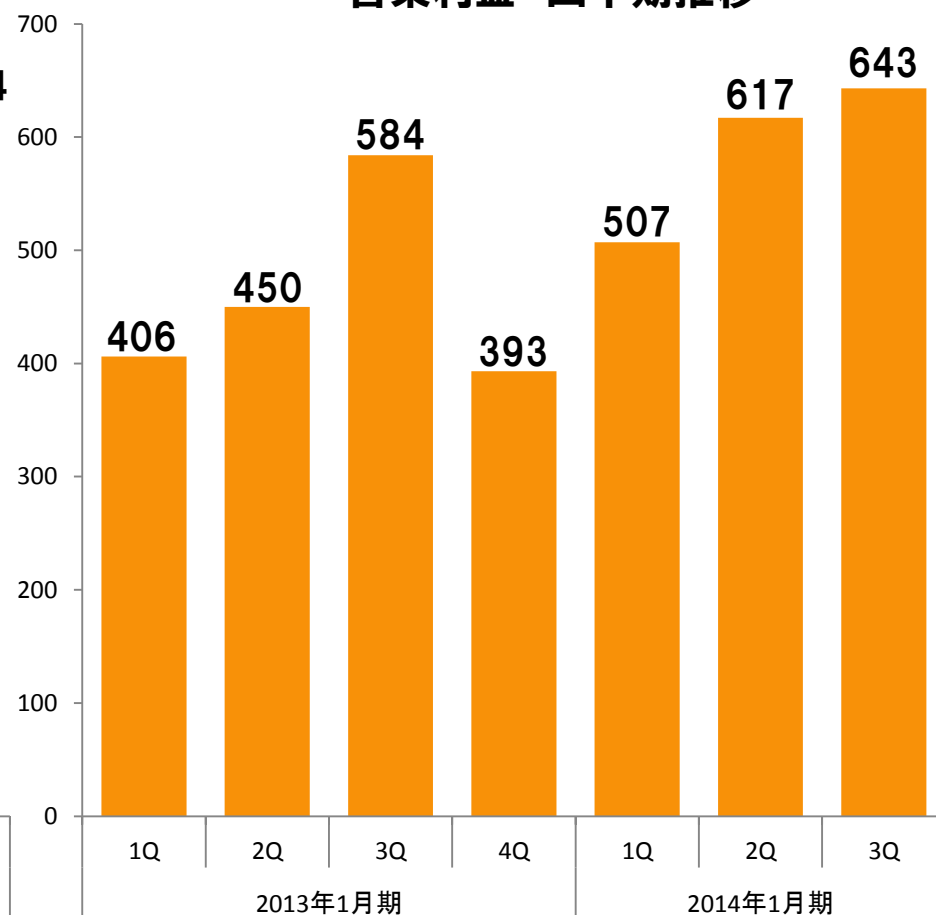
(単位:百万円、単位未満切捨)

売上高 四半期推移



(単位:百万円、単位未満切捨)

営業利益 四半期推移



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

1-6. 財政状況 連結貸借対照表

事業拡大により売掛金等が増加、引き続き借入金はゼロ
自己資本比率は80.3%、高水準を維持

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014/1期 3Q末	2013/1期末	増減額
流動資産合計	6,735	5,918	816
（うち現金及び預金）	4,591	4,199	391
有形固定資産	263	221	41
無形固定資産	1,195	1,320	△124
投資その他の資産	397	405	△8
固定資産合計	1,856	1,947	△91
資産合計	8,591	7,866	725
流動負債合計	1,648	1,589	59
固定負債合計	46	121	△75
負債合計	1,695	1,711	△16
純資産合計	6,896	6,154	741
（うち資本金）	1,231	1,228	3
（うち資本剰余金）	1,278	1,275	3
（うち利益剰余金）	4,437	3,657	779
負債純資産合計	8,591	7,866	725

2-1. 2014年1月期 通期連結業績予想

12月6日付で通期連結業績・配当予想を**上方修正**
 中長期にわたり成長可能な事業基盤構築を推進

単位:百万円(単位未満切捨)

	2013/1期 通期実績	2014/1期 通期		前期比
		期初予想 (3/11公表)	修正予想 (12/6公表)	
売上高	10,866	13,028	13,638	+25.5%
営業利益	1,835	1,842	2,125	+15.7%
経常利益	1,885	1,840	2,258	+19.7%
当期純利益	932	1,041	1,262	+35.5%
1株当たり当期純利益	53.35円	54.99円	66.55円	+13.20円
1株当たり配当	15円	13.5円	16円	+1円

※比率については表示単位未満を四捨五入

(注)1株当たり当期純利益、1株当たり配当については、2014年1月9日付(予定)の株式分割(1:2)を考慮しております。

2-2. 2014年1月期 連結業績予想 進捗状況

3Q累計期間にて**前期の通期利益額を達成**
 通期予想に対する進捗率は売上高76.9%、営業利益83.3%
 積極的投資を行いながら、引き続き4Qも堅調に推移する見込み

単位:百万円(単位未満切捨)

	2013/1期 通期実績	2014/1期 第3四半期 累計実績	2014/1期 通期予想 (12/6公表)	進捗率
売上高	10,866	10,482	13,638	76.9%
営業利益	1,835	1,769	2,125	83.3%
経常利益	1,885	1,902	2,258	84.3%
当期/四半期 純利益	932	1,063	1,262	84.3%

3Q累計にて前期の通期利益額を達成

※比率については表示単位未満を四捨五入

2-3. 株主還元(配当予想)

12月6日付で配当予想を上方修正、**5円増配**
同時に2014年1月9日付の**株式分割(1:2)**に伴う調整を実施

配当政策

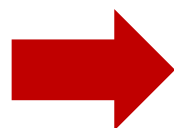
連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目標

2014/1月期

3/11公表
期初予想

1株27円

5円増配



12/6公表
修正予想

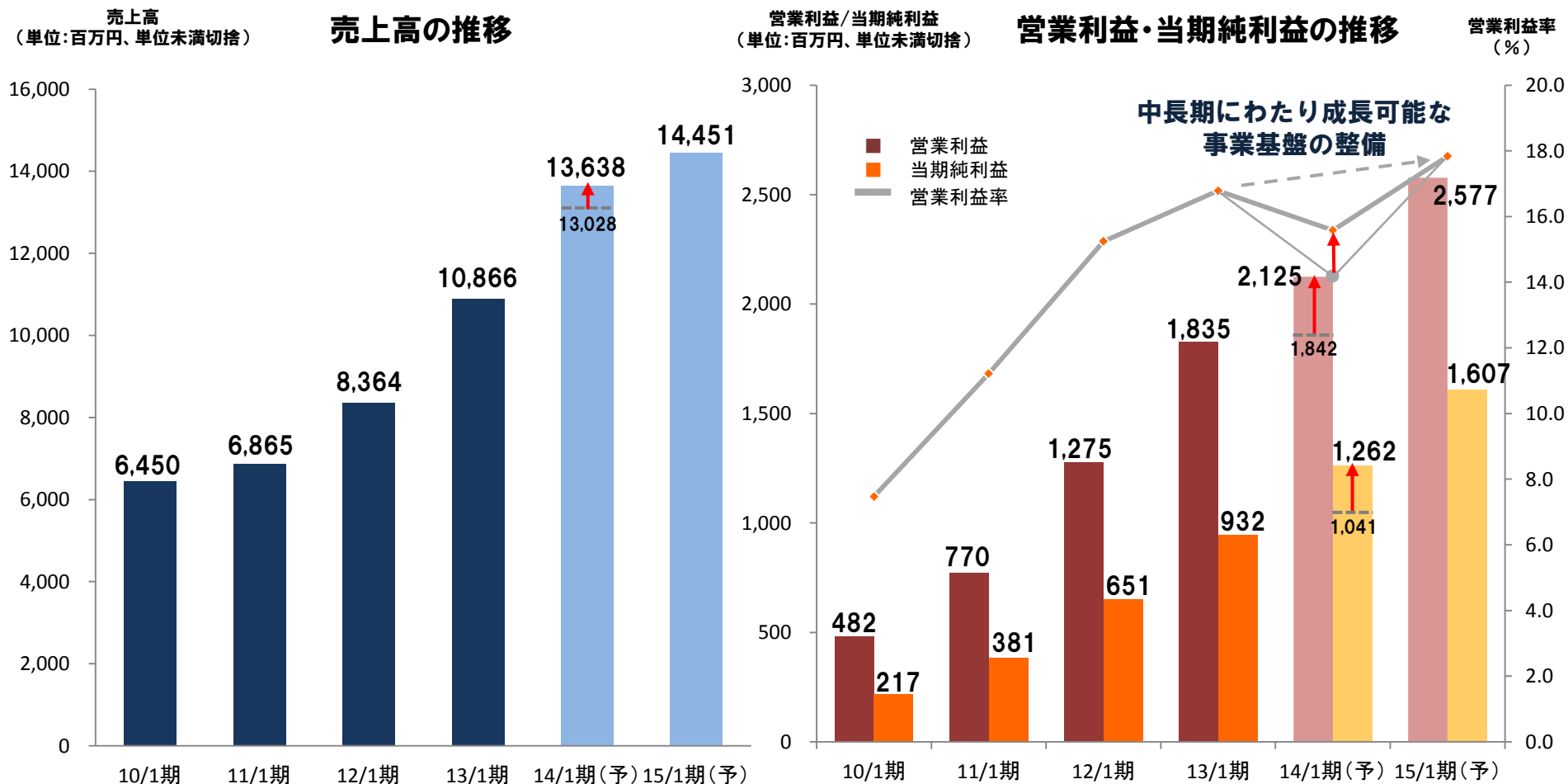
株式分割(1:2)
予定による調整

1株32円

1株16円

2-4. 通期連結業績の推移、計画

グループ会社間シナジーを高め、**国内外において市場シェア拡大**
投資分野(海外・ネット看視)を成長させ、増収増益を目指す



3-1. 会社概要

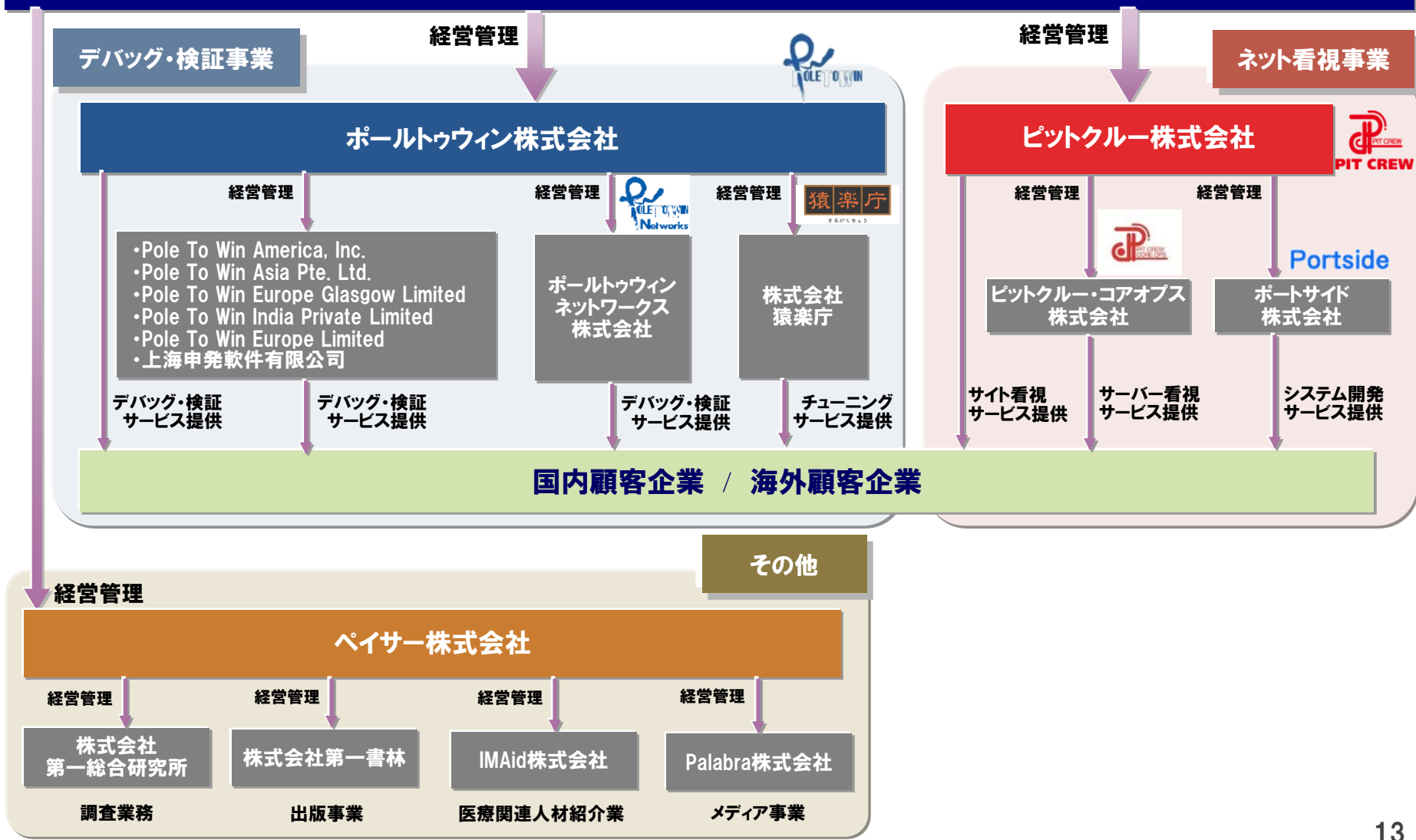
(2013年12月6日現在)

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億3,068万円（2013年7月31日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	<p>当社及び連結子会社17社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務</p> <p>【当社グループの主な事業】</p> <p>1. デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業</p> <p>2. ネット監視事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業</p> <p>3. その他 市場調査、出版・メディアに関する事業等</p>	
連結業績 (2013/1期)	売上高 : 108億6,600万円 経常利益 : 18億8,500万円 当期純利益 : 9億3,200万円	連結従業員数: 1,639人 （内正社員数 562人、2013年1月31日現在）

3-2. グループの構成(連結子会社17社)

(2013年12月6日現在)

ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社



3-3. 事業セグメント

(2013年12月6日現在)

デバッグ・検証事業

デバッグ・検証とは

ソフトウェアのプログラムが設計・仕様どおりに動作するか、意図しない現象が発生しないか等を確認・報告

- ① デバッグサービス : 主に家庭用ゲーム、モバイルコンテンツ、アミューズメント機器等向け
- ② 検証サービス : 主にIT家電等に対する動作検証作業
- ③ 翻訳サービス : 海外のゲームユーザーに魅力を伝える高品質な翻訳

ポルトゥウィン株式会社	ポルトゥウィンネットワークス株式会社	Pole To Win America, Inc.	Pole To Win Asia Pte. Ltd.
Pole To Win Europe Glasgow Limited	Pole To Win India Private Limited	Pole To Win Europe Limited	上海申発軟件有限公司
			株式会社猿楽庁

ネット看視事業

ネット看視とは

インターネットサイトを健全に運営し、利用者が安心できるように、違法有害情報や不正利用を検出・排除

- ① ネット看視サービス : インターネットサイト看視に関するサービス
- ② ユーザーサポートサービス : 電話やメールによる問い合わせへの返信対応等

ピットクルー株式会社	ポートサイド株式会社	ピットクルー・コアオプス株式会社
------------	------------	------------------

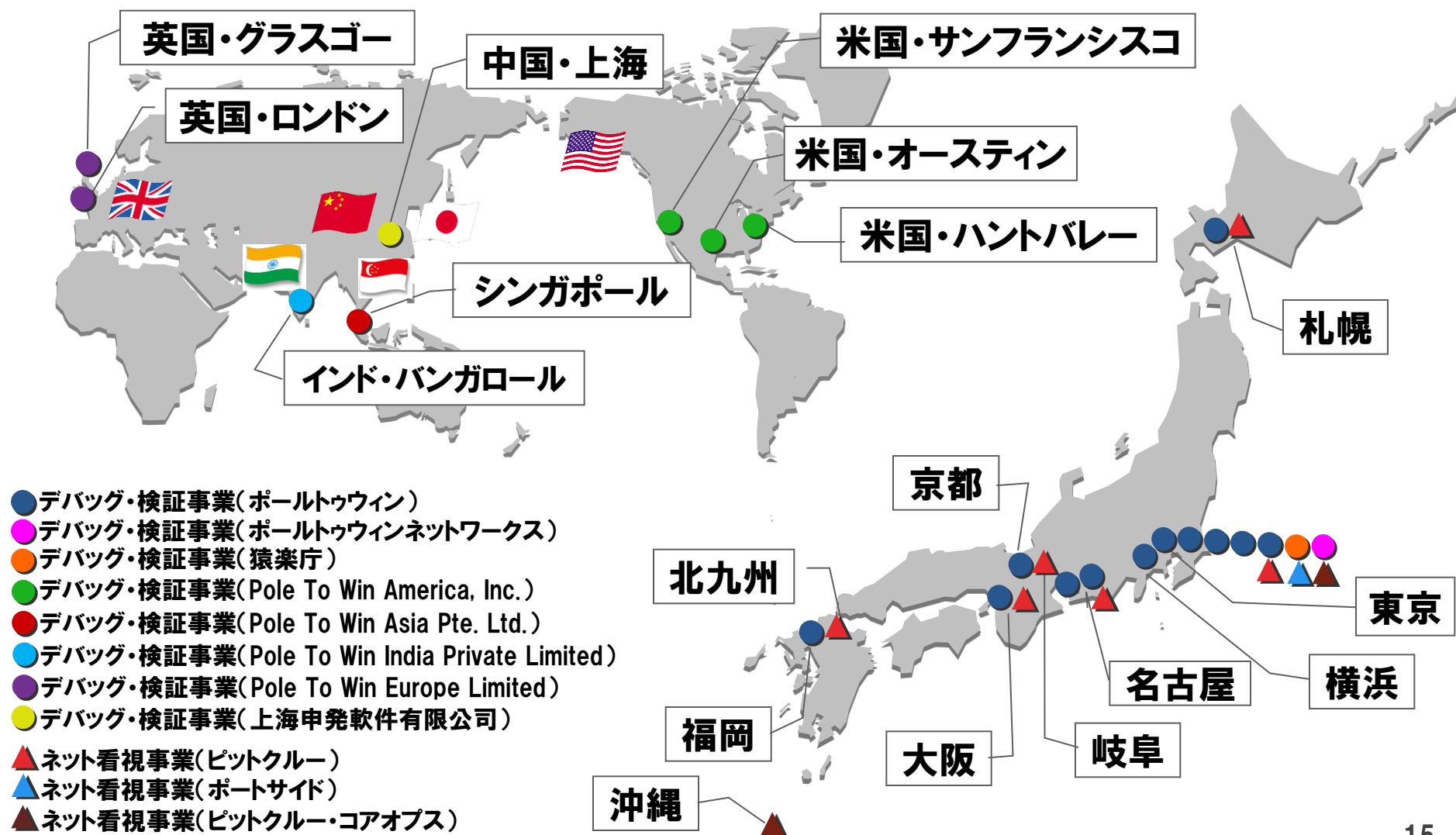
その他

調査、出版・メディアに関する事業、医療関連人材紹介業

ペイサー株式会社	株式会社第一総合研究所	株式会社第一書林
IMAid株式会社	Palabra株式会社	

3-4. 事業拠点

■ 国内23拠点、海外8拠点で事業展開 (2013年12月6日現在)

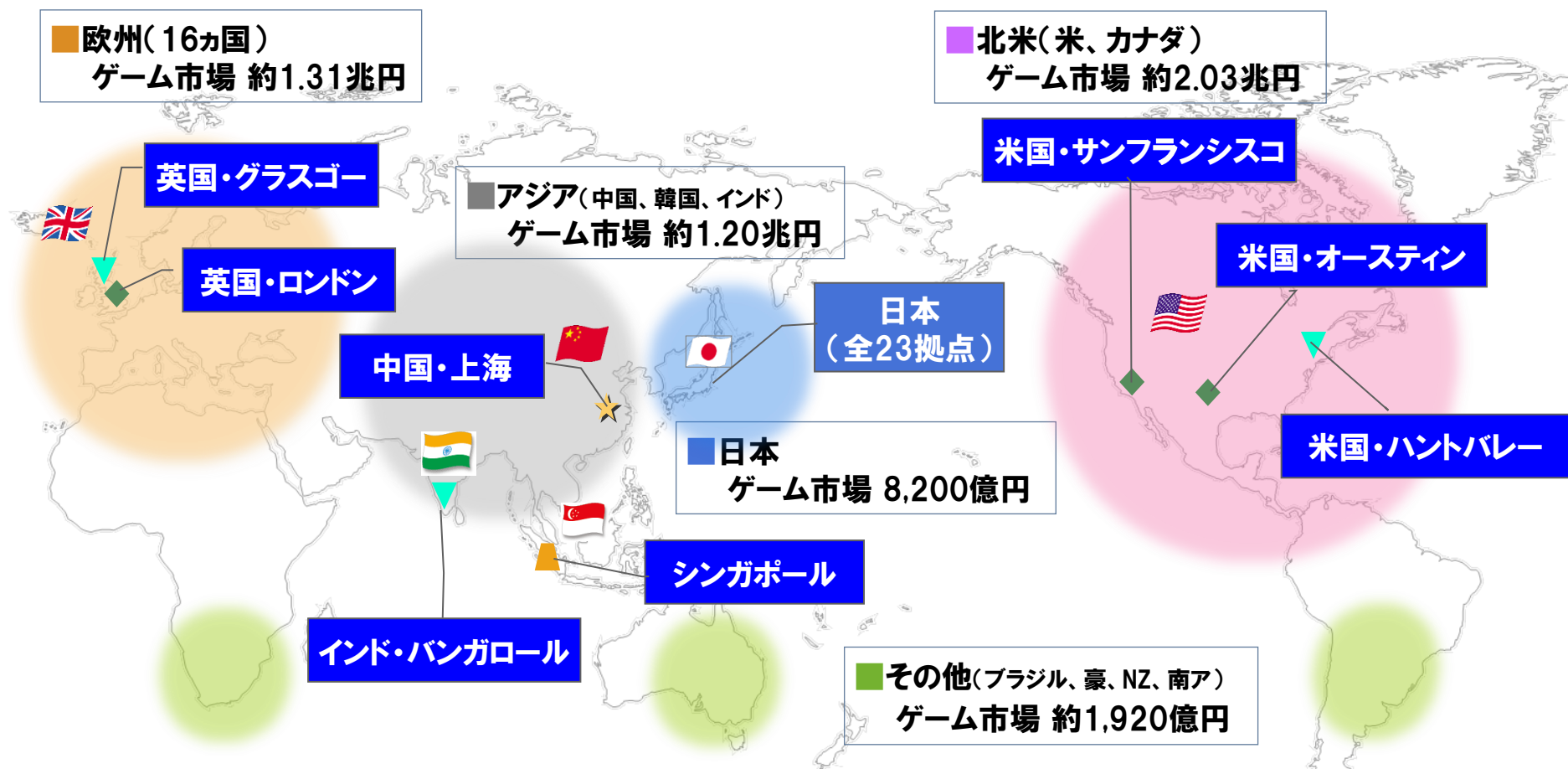


4-1. 今後の事業戦略 サマリー

- 1 社会のネット化・IT化でより複雑化する
コンテンツ・システムへの総合サポート**
- 2 海外展開による取引エリアの拡大
国内23拠点、海外8拠点の連携・相互送客**
- 3 既存ノウハウを活用した取引業界の拡大**

4-2. 今後の事業戦略 グローバルマーケットの展開

日本のゲーム市場は世界の20%以下と推定
海外8拠点を活用し、グローバルマーケットへの展開を加速



※ゲーム市場(金額)は2011年ベース。据置型ゲーム+携帯型ゲーム+ダウンロードゲーム+ブラウザゲーム+モバイルゲーム等が対象
中国は据置型ゲームの販売は禁止されているが「ブラックマーケット」が非常に大きい(出所 NeoGAF)

4-3. 5カ国8拠点により、海外売上高割合拡大

当期はデバッグ・検証事業の海外売上高割合が10%超へ拡大



- **本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。**
- **それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。**
- **今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。**